

## 自主・敬愛・創造

### 教育目標

郷土を愛し自他を思いやる心を育て、  
広い視野と想像力をもって主体的に  
生きる力を養う。

→ 胸を張  
って入場す  
る卒業生

祝  
卒業

### 卒業生へのメッセージ

担任 久野 陽子

佐田分校に赴任したばかりの私にとって、皆さんは 24色に眩しく輝く希望の光でした。元気いっぱい人懐っこく素直で、皆さんの方から私の心の中へどんどん飛び込んで来てくれました。「24人が無事に卒業の日を迎えること」と「1人1人が毎日安心して学校で過ごせる手助けをすること」を目標に、ここまですむしやりに突っ走ってきました。卒業式を迎え、全員が元気で皆さんに暖かく卒業を祝福してもらっている姿を見て、心からうれしく思います。私たちを支えていただいた保護者の皆様、先生方、地域の皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。

ミュージカル「アニー」で主人公が歌う「Tomorrow」が私は好きです。

♪♪ 朝がくれば トゥモロー  
いいことがある  
トゥモロー 明日  
夢見るだけでトゥモロー  
つらいことも忘れる いつか  
寂しくて ゆううつな日には  
胸を張って 歌うの オー  
朝が来れば トゥモロー  
涙のあとも 消えてゆくわ  
トゥモロー トゥモロー  
アイ ラブ トゥモロー  
明日は 幸せ ♪♪

音楽、夢・・・心強い味方です。そして、皆さんの明日は希望で満ちあふれています。何があっても大丈夫。24通りの道を、納得のいく人生を、胸をはって進んでください。たくさんの思い出をありがとう。



↓ 担任呼名



校長先生式辞より  
僕の前に道はない  
僕の後ろに道は出来る  
高村光太郎 (道程)  
歩んできた道を時折確かめながらしっかりと自分の道を進んでいってください。そして自分の道を着実に進み、佐田分校生として誇りを持ち、胸を張って進んでいって欲しいと思います。



↑ 第59期卒業生記念品「大型電気クリーナー」パソコン室に置く予定です。有り難うございました。

→ 重富君の先輩への思いが溢れる送る言葉



↑ 卒業証書授与 24名全員はバイタリティーに溢れ、暖かい友情を育み、助け合い、本当によく頑張りました！



↑ 心を込めて答辞を述べる石川君「佐田分校は小さい学校ですがチャンスに溢れた素晴らしい学校です。規模が小さいことを味方につけ、日々の学校生活の中で自分の道しるべを見つけて行ってください。」

→ 後輩たちに送られる名残は尽きない・・・



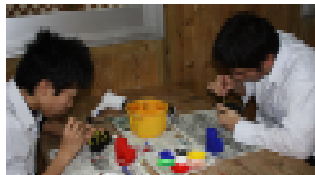
← 最後のHR



**2年生 in 沖縄**



↑ 首里城の前で



↑ になって  
ー りを



↑ 楽しんだらなご沖灘の海

**思い出は胸にあふれて**

待ちに待った修学旅行とスキー研修がこのほど無事に終了しました。生徒達の心は楽しい思い出と充実感でいっぱいです。

沖縄戦の語り部、長田さんの話に真剣に耳を傾ける生徒達

**1年生 in 習習**



↑ 楽しかったカルチャーティーチング



初めての沖縄で行く前からドキドキワクワクしていました。沖縄では毎日とても良い体験が出来たと思います。戦争の事について学んだり、カルチャーティーチングでは、異文化の違いにビックリしたり、本当に4日間が充実した毎日になっていました。内容の濃い4日間でした。凄く楽しい思い出が出来て良かったです。(2年女子)



↑ どういうわけか  
沖縄で四つ葉のクローバー探し!!



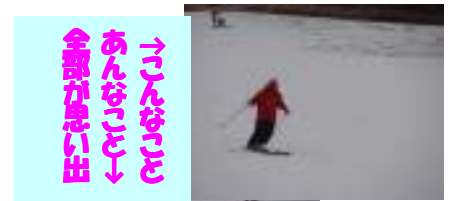
↑ 初日は降り、合羽を着ての初滑りです



クラスまとまった初めての研修  
友情も団結力も深く、強くなりました



二日目とは思えない上達ぶり!



↑ こんなこと  
あんなこと  
全部が思い出



みんなでお腹いっぱい  
食事もおもしろい  
おいしい ↓



↑ ピンゴ大会・・・1・2年生の方がたくさん賞品をもらったなんて・・・

**予餞会**

三年生と共に過ごす最後のひととき  
生徒会のデビュー  
でもあります。



平成21年度進路状況(合格・内定先)  
(進学先1つに複数名の合格の場合があります)

**進学** 島根県立大学、大阪産業大学、島根県立大学短期大学部松江キャンパス、鳥取短期大学、島根農業大学校、松江総合ビジネスカレッジ、松江製菓製パンカレッジ、トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校

**就職** 出雲村田製作所、島根三洋電機、ジェイ・エム・エス出雲工場、カリス湖陵、玉造皆美、総合エンジニア、サンキ、島根イーグル、社会福祉法人法泉会、ユーロプランニング、出雲徳洲会病院 (3月3日現在)



↑ 入会の宣誓をする丹後俊平君



**緑窓会入会式**

卒業式の前日は卒業生会「緑窓会」の入会式です。3年生はいよいよ仲間入りです。  
← 三原会長から歓迎の言葉を戴く

**思い出が詰まった**

今年最後のさだぶん発行となりました。今回は大きな行事が目白押しで紙面を調整するのに一苦労でした。

ところで、スキー研修のこと、食堂のスタッフの方が、この生徒さんたちは、あの太鼓をたたかれる子供さんたちですか」と聞かれました。そうですねと答えると、私は、以前に演奏を見てから大ファンですよ」とうれしそうに話されました。思わぬところに応援してくださる人があり、今更ながら、佐田分校の須佐太鼓部の存在感を実感しました。

県下で分校の存続が取り沙汰されており、各校とも生徒数減という悩みをかかえています。それぞれの特徴を生かした分校づくりを生徒・教職員で考えていかなければと思います。鬼龍子